

消防からのお知らせ

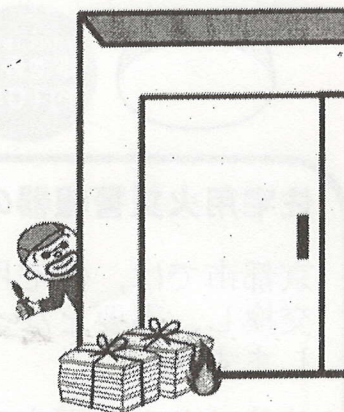
放火火災が多発！

29件発生（9月30日時点）
（前年比+17件・2.4倍）

放火されない環境を作りましょう！

放火火災を防ぐために...

- ☐ 誰でも立ち入れる場所に、物を置きっぱなしにいませんか？
（→ダンボール、新聞、雑誌は物置などに保管しましょう。ごみは収集日の朝に出しましょう。）
- ☐ 不審者の侵入を防ぐ措置をしていますか？
（→門扉やシャッターは閉めましょう。）
- ☐ 夜間、建物の周りに明るさを確保していますか？
（→屋外灯などで明るくしましょう。）
- ☐ 放火火災を防ぎ、又は早期に発見できる機器を設置していますか？
（→防犯カメラ、センサーライト、炎センサーなどが有効です。）
- ☐ 放火防止に係る地域の活動に積極的に参加していますか？
（→防火の見回りや行事などに参加・協力しましょう。）



「その火事を防ぐあなたに 金メダル」

令和2年 秋の火災予防運動

11月9日(月)から同月15日(日)まで

11月11日は「放火火災予防デー」

火の用心！



住宅用火災警報器のメンテナンスを 忘れずに実施しましょう！！

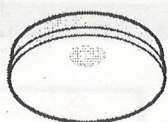
定期的な点検と交換

住宅用火災警報器は、設置後10年が経過すると本体の劣化や電池切れなどで火災を感知しない恐れがあります。

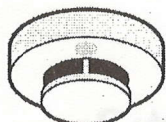
定期的に本体を点検し、異常があった場合や設置から10年が経過した場合は、すぐに本体を交換してください。



京都市消防局
公式キャラクター
北山 駆



住宅用火災警報器
電池寿命
約10年



作動確認 の方法



点検の方法は本体のひもを引くものや、ボタンを押して点検するものがあります。

正常 → ○「ピーピーピー」「正常です」

異常 → ×「ピッ...ピッ...」「電池切れです」又は反応なし

住宅用火災警報器のリサイクルと回収

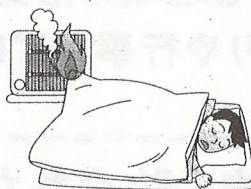
京都市では、住宅用火災警報器は「小型家電」としてリサイクルしています。交換し、不要となった住宅用火災警報器の回収・リサイクルに御協力をお願いします。

リサイクルに回すのが難しい場合
お近くの消防署でも回収いたします。（消防署での回収は、一般住宅で使用されていた住宅用火災警報器に限ります。）

ー 焼死者を出さないために今すぐはじめるー

京都市の焼死者防止実践ファイブ！

- き 気付けばすぐに119
- よ 用心！たばこと暖房器具
- う うちのふとんは防災品
- と とにかく逃げよう 戻らない
- し しっかり付けよう 住警器（住宅用火災警報器）



ストーブは、寝る前に
必ず消しましょう！

お問合せは 西京消防署 TEL 075-392-6071 FAX 075-381-1999



絶対 させない
なくそう放火！



京都市消防局
KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ！
発行 京都市 西京消防署
京都市印刷物第 020027号